



「日・カリブ交流年 2014」とは？

日・カリコム事務レベル協議開始後満20年が経過しました。また、ジャマイカ及びトリニダード・トバゴとそれぞれ国交樹立50周年であることも記念して、2014年を「日・カリブ交流年 2014」としました。日本とカリブ諸国の相互理解をさらに促進するために情報発信をしたり、記念事業などを日本とカリブ共同体諸国で開催します。

日本とカリブ共同体諸国のこれから ～日・カリブ交流年 2014～

日本とカリブ共同体諸国とは、距離的には遠い国ですが、カリブ共同体諸国の音楽、踊り、食事をはじめ、その文化などは意外と身近な存在です。「日・カリブ交流年 2014」をきっかけとして、今後、その関係は、ますます密接かつ友好的なものになっていくことでしょう。



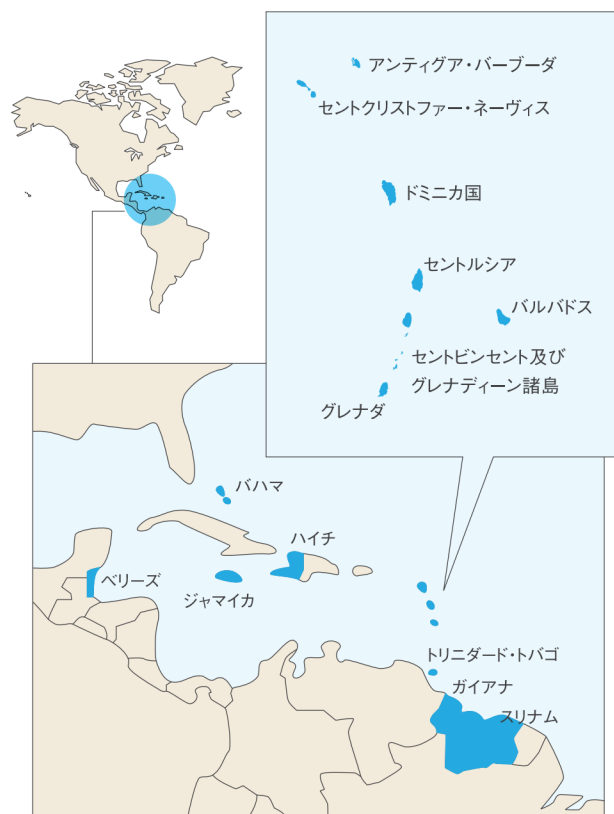
「日・カリブ交流年 2014」のロゴ

「日・カリブ交流年 2014」のロゴマークをデザインしたのはガネシュ・ソムラ氏（ガイアナ在住）。折り紙の鶴とヘリコニア（熱帯植物）の花のハーモニーとパートナーシップを示しています。折り紙の鶴は日本文化を象徴しており、エキゾチックで色彩に富んだヘリコニアは、カリブ共同体諸国を象徴しています。

カリブ共同体 (CARICOM : カリコム) 諸国とは？

カリブ共同体は、域内の経済統合を目指して、1973年に設立された地域機構です。カリブの14カ国※が加盟しています。

※アンティグア・バーブーダ／ガイアナ／グレナダ／ジャマイカ／スリナム／セントクリストファー・ネーヴィス／セントビンセント及びグレナディーン諸島／セントルシア／ドミニカ国／トリニダード・トバゴ／ハイチ／バハマ／バルバドス／ベリーズ



2013年にカリブ共同体は設立40周年を迎えました。

加盟国間の外交政策の調整、共通のサービス事業実施、社会的・文化的・技術発展のための協力などを行っています。

外務省

Ministry of Foreign Affairs of Japan

外務省中南米局カリブ室

〒100-8919 東京都千代田区霞が関2-2-1 代表電話：03-3580-3311

